

孔子（名は丘。「孔子」は孔先生の意味）

- ・孔子は、中国の魯国で、紀元（キリスト誕生の年）前五五二年に生まれたと記されています。
- ・幼くして父、やがて母が亡くなったために、貧窮の中で家計を支えながら独学で学問に励み、三十代には深い学識の持ち主だという評判が立って弟子入りする人が増えました。「少くして賤し。故に鄙事（つまらない仕事）に多能なり。」「吾れ十有五にして学に志す。三十にして立つ。」とは、そのころを振り返って語ったものです。
- ・五十代には魯国の司法長官に就任しましたが、既得権益を守ろうとする貴族に邪魔されて失脚し、弟子たちを連れて魯国を離れ、自分の政治理想を理解してくれる君主を求めて諸国を巡る旅に出ますが、乱世のさなか孔子を受け入れてくれる君主はいませんでした。十四年にわたる旅の末に帰国し、七十三歳で生涯を閉じました。

論語の基礎知識

- ・『論語』は、主に孔子が語った言葉や、弟子との問答を弟子たちが集めてまとめたものです。孔子の死後百年ほど後に編纂が始まり、およそ四〇〇年を経て現在ののような形態になったと言われています。
- ・『論語』は、全体が二〇篇の構成で、五〇〇あまりの章句が収録されています。各篇には最初の文章の冒頭の二文字から名前が付けられています（学而篇など）が、テーマごとのまとまりがあるわけではありません。
- ・長い年月に洗われた『論語』の数々の文章は、仁・礼・信・義・智・忠・孝・悌などの言葉について語られ、日本人の「学ぶ心や礼節を重んじる態度」の基盤、現代人の在り方生き方の鑑となっていると言われます。

〇〇〇〇&〇〇〇〇様・華燭の典 講堂学習資料

令和8年〇月〇日（〇） 於 旧閑谷学校・講堂



今日のテーマ 幸せな結婚生活を送るには

～Well-beingを向上させる～

- ①達成感や生きがいを感じることに（獲得的要素）、
- ②つながりや利他的行動の中で幸福感を感じることに

（協調的要素）

○自分を励ます言葉（座右の銘）を持つこと。



令和7年度備前市立吉永中学校1年 横山聡さん

(1) 子曰く、
「小を忍ばざれば則ち大謀を乱る。」
(衛霊公第十五・二六)

(2) 子曰く、
「和して同ぜず。」(子路第十三・二三)

(3) 子曰く、
「己の欲せざる所を人に施すこと勿れ。」
(衛霊公第十五・二四)